

施策分析シート（平成19年度）

No1

施策名		区民の健康づくりの推進			施策No		01-01		部課名		健康部健康推進課		課長名		伊津野孝		内線		429	
関連部課名		土木部道路課																		
行政評価		分野		生涯健康都市[Ⅰ]																
事業体系		政策		生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現[01]																
目的		生涯健康都市の実現を目指し、健康的な生活習慣が形成されるよう区民の健康づくりを支援する環境整備を行うことにより、健康寿命を延ばすとともに、働き盛りの世代の早世を減らす。																		
指標	施策の成果とする指標名			指標の推移					指標に関する説明											
				16年度	17年度	18年度	19年度	目標値 (28年度)												
	①	健康づくりグループ累計数	44	91	109	119	300	健康づくり活動を実施したグループ数 ※19年度数値は見込み（以下同様）												
	②	健康応援店数	174	143	170	200	300以上	認証数												
	③	あらかわ満点メニューの提供店の数	—	—	41	87	300以上													
	④	どこでも健康教室開催数	83回 6,580名	82回 5,508名	49回 3,198名	352回 11,400名	—	出張型健康教室の開催回数及び参加者数												
	⑤	誕生日健診受診率	17.5%	18.0%	18.7%	17.5%	—	誕生日健診受診者数/対象者数×100												
	⑥	基本健診受診率	34.1%	35.2%	35.2%	35.5%	—	基本健診受診者数/対象者数×100												
	⑦	がん検診受診率	17.1%	17.1%	17.6%	17.6%	25.0%	がん検診受診者数/対象者数×100												
現状と課題（指標分析）		○ 生涯健康都市づくり戦略の重点目標の一つである早世の減少に向けて、働き盛り世代に重点を置いた健康づくり施策の推進が必要である。 ○ 区民の健康づくりを幅広い分野から支援する環境整備のため、全庁的に健康づくり施策を展開する必要がある。 ○ 実証に基づく健康づくり施策を継続的に進めるため、健康づくり施策の企画・立案の根拠を確かなものとする必要がある。 ○ 平成20年度に実施予定の医療制度改革に伴うより効果的な健診や保健指導のあり方を検討する必要がある。																		
今後の方向性		[平成19年度]																		
		○ がん検診や、母子保健事業と連携した各種健康講座の実施など、早世予防につながる効果的な実施方法を検討する。 ○ 生涯健康都市戦略本部を中心にウォーキングロードの整備など区民が健康づくりを進めやすい環境づくりに全庁的に取り組む。 ○ 平成19年3月策定の健康増進計画及び生涯健康都市づくり戦略(19年度版)に掲げる早世減少の目標を達成するため、働き盛りの肥満対策及びタバコ対策をあらゆる機会をとらえ、効果的に幅広く展開する。 ○ 国における制度改革の動向を注視しながら、当区にふさわしい健診・保健指導のシステム構築を検討する。																		
		[平成20年度以降]																		
		○ 医療制度改革に伴い、誕生日健診、基本健診が特定健診へと移行する予定である。これに伴う健診体制の再構築を行い、より効果的な健診、保健指導が行えるようにする。																		

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
A	A	区民の幸せの基盤となる健康を保持・増進することは区の重要課題であり、来るべき本格的な少子・高齢社会に向け、医療費等の社会的コストを適正な水準に保つためにも欠かせない施策であることから、当該施策の優先度は極めて高い。

施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度 設 定	今年度 設 定	
保健師地区活動	07-02-01	192	193	A	A	対象者の処遇とともに地域特性の把握と区民との協働による健康づくりに欠かせない活動であり優先度の高い事業である。
地域ぐるみ健康づくり推進事業費	07-02-02	6,665	15,586	A	A	健康づくりを支援する環境整備や健康的な生活習慣形成への支援を行う事業であり優先度の高い事業である。
健康手帳交付費	07-02-06	357	54	C	C	老人保健法に基づく事業であり、必要な事業である。
栄養相談活動	07-02-07	293	116	B	B	区民を対象とする栄養相談活動により食の健康づくりを推進するため重要な事業である。
健診フォロー事業費	07-02-08	1,978	2,077	B	B	健診の受診結果に基づく保健指導を行うための事業であり重要な事業である。
基本健康診査	07-02-09	480,600	466,901	B	B	老人保健法に基づき、生活習慣病の早期発見のため、医師会委託で実施する健診であり重要な事業である。
誕生日健診	07-02-10	12,737	13,174	B	B	生活習慣病の早期発見のための区直営健診であり、区民の健康状況把握のためにも重要な事業である。
歯周疾患検診	07-02-11	4,138	4,027	B	B	歯周疾患の予防と早期発見のための検診であり、重要な事業である。
受託健診	07-02-12	3,802	3,877	C	C	企業従業員の健診は民間医療機関で実施可能であるが、当面現状を維持する。
がん検診費	07-02-13	188,831	273,417	A	A	がん予防・がんの早期発見をすることは、区民の健康づくりの推進を図るために必要である。
骨粗しょう症予防事業費	07-02-14	2,459	512	C	C	老人保健法に基づく事業であり、区民ニーズも高いことから必要な事業である。
特定給食施設講習会	07-02-32	59	0	C	C	施設入所者等の栄養改善のため必要な事業である。
ウォーキングロードのルート整備費	10-02-18	—	5,810	B	B	区民が身近な場所で運動できる環境を整備するための事業であり重要な事業である。
合 計		702,111	785,744			